

確定申告ガイド

～所得税の確定申告、
町県民税（住民税）申告を忘れずに！～

自宅で申告書作成！国税庁
「確定申告書等作成コーナー」
<https://www.nta.go.jp/>

作成コーナー

検索

確定申告期間 2月16日（火）～3月12日（金）

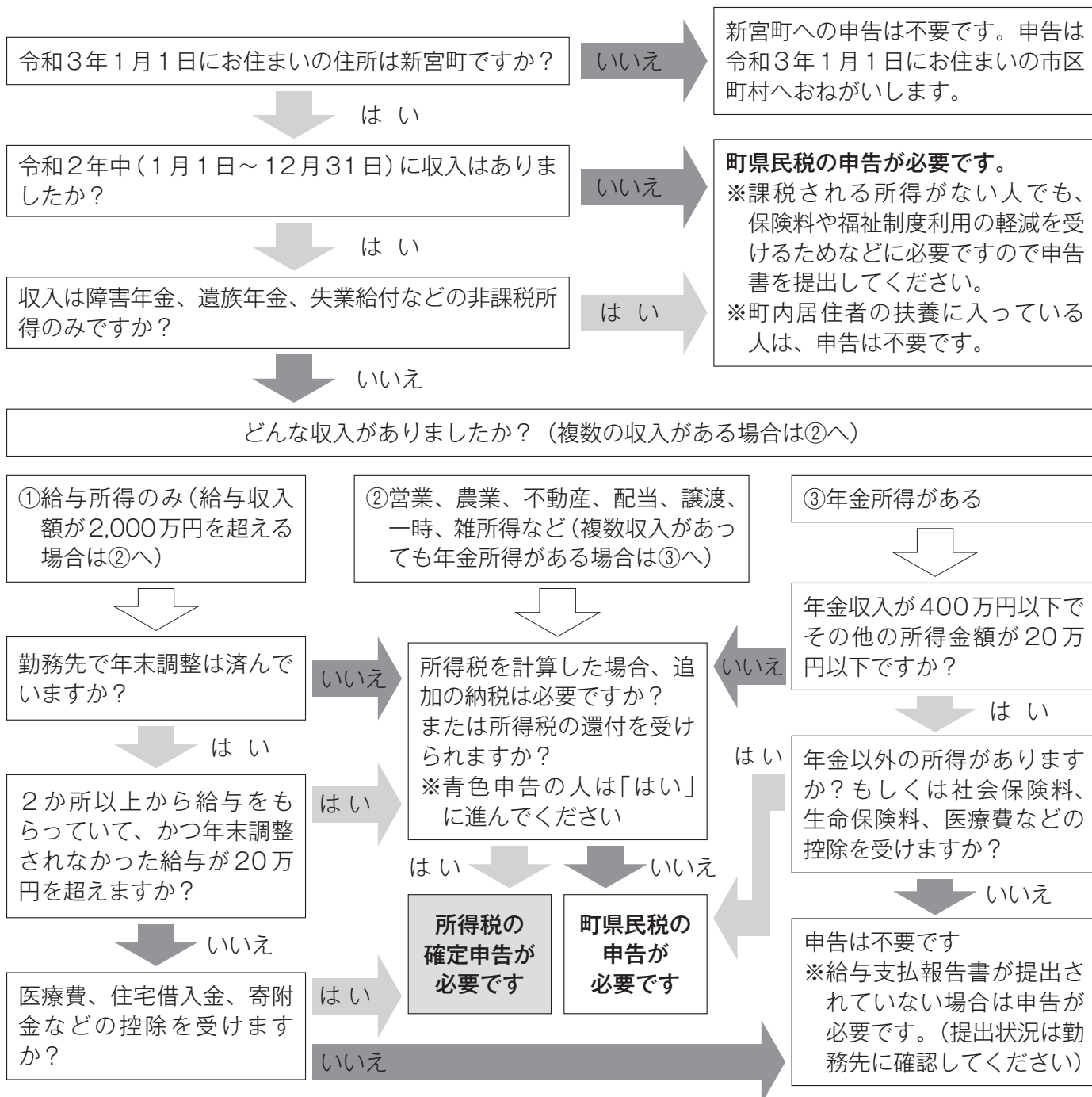
※土曜日・日曜日・祝日を除きます。※香椎税務署では1月26日（火）～3月15日（月）までです。

問い合わせ先 香椎税務署 ☎661-1031（代） 役場税務課 ☎963-1731（直）

※今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、変更となる場合があります。

Step 1

申告が必要かどうかをチェック



Step 2

申告会場は？

役場3階大会議室

受付期間 2月16日(火)～3月12日(金)
受付時間 午前9時～11時、午後1時～3時
▶年金・給与収入のみの人
▶営業・不動産・農業などの収入がある人

◆「自己申告コーナー」設置！

職員が作成を補助します。今後は自宅でも申告できるようになります。



【営業所得などの事前予約】

営業・不動産・農業などの収入がある人は、予約すると優先的に案内します。

予約期間 2月1日(月)～予約希望日前日の午後5時(土曜日・日曜日・祝日を除く)
予約方法 電話、税務課窓口

新宮相島漁業協同組合本所2階

日時 2月4日(木)
午前9時30分～午後4時
必要なもの 利用者識別番号が分かるもの

税理士会による申告相談センター (福岡会場)

日程 2月8日(月)、9日(火)、10日(水)、12日(金)
時間 午前9時～午後3時
※12日(金)のみ午後1時まで
場所 九州北部税理士会館(福岡市博多区博多駅南1-13-21)
※申告には整理券が必要です。詳しくは、問い合わせください。
問い合わせ先 九州北部税理士会事務局 ☎473-8761

【受け付けできないケース】

- 令和2年分の事業所得、不動産所得および雑所得(年金所得を除く)が300万円を超える人
- 消費税の基準期間の課税売上高が3,000万円を超える人
- 給与所得があり、給与収入総額が800万円を超える人
- 土地・建物等および株式などの譲渡所得がある人
- 贈与税・相続税の申告または相談
- 仮想通貨・FXなどの取引のある人

次の人は、必ず香椎税務署で申告してください。

- ▶前年分の事業所得、不動産所得および雑所得(年金所得を除く)が300万円を超える人
- ▶株式や土地の譲渡・商品先物取引など特殊な所得がある人
- ▶贈与・相続の相談・申告

香椎税務署

※3月15日(月)まで実施
※駐車場は利用できません

受付期間 1月26日(火)～3月15日(月)
受付時間 午前9時～午後4時
休日受付日
2月21日(日)・2月28日(日)

質問や必要書類の確認は電話で問い合わせができます。

自動音声案内にそって、相談内容の番号をプッシュしてください。

☎661-1031

商工業者向け無料税務相談

実施日程

- 1月 28日(木)
- 2月 2日(火)、5日(金)、9日(火)、10日(水)、15日(月)、16日(火)、17日(水)、22日(月)、24日(水)、26日(金)
- 3月 1日(月)、3日(水)、4日(木)、5日(金)、8日(月)、10日(水)、12日(金)、31日(水)

時間

午前10時～正午、午後1時～4時

場所 新宮町商工会館

担当税理士 中原義也さん

問い合わせ先

新宮町商工会 ☎963-4567

Step 3

申告に必要なもの

- ①令和2年1月～令和2年12月の所得がわかるもの → **A** へ
- ②控除のための書類 → **B** へ
- ③「マイナンバーカード」または「通知カード^(注)と本人確認書類」
(注)通知カードについては、カードに記載されている住所・氏名などが申告時点と相違ない通知カードに限る
- ④本人の認め印 ※新規に口座振替で納税する人は、銀行届出印も必要です。
- ⑤本人名義の金融機関の口座番号がわかるもの(通帳など)
- ⑥香椎税務署からの「確定申告お知らせハガキ」 ※届いた人のみ

A 令和2年1月～令和2年12月の所得がわかるもの

【営業や農業をしている、不動産所得がある】

- 総収入金額・必要経費の内容を記載した収支内訳書
- 収入や経費がわかる帳簿、領収書

【給与所得や公的年金などの雑所得がある】

- 支払いを受けたことを証明する給与・年金などの源泉徴収票

【郵便局や信託銀行・

保険会社などからの年金がある】

- 「支払年金額などのお知らせ」「年金給付額計算書」「年金支払証明書」など

【保険の満期金や一時金などがある】

- 収入と払い込み保険料がわかる明細書など

B 控除のための書類

- 生命保険料、地震保険料の支払証明書
- 国民健康保険税、介護保険料、国民年金保険料の支払証明書、社会保険料任意継続分の領収証など
- 身体障害者手帳、障害者控除対象者認定証(要介護認定を受けた人)など

【住宅ローン控除を受ける人】

- 住宅取得資金の借入金の年末残高証明書
- 登記事項証明書(原本)
- 売買契約書などの写し
- ※長期優良住宅は、認定通知書の写しと住宅用家屋証明書の写しが必要

【寄附金控除(政治献金、社会福祉法人など)を受ける人】

- 寄附した旨の記載がある領収書
- ※政治献金は、選挙管理委員会の確認印のある証明書が必要

【寄附金控除(ふるさと納税)を受ける人】

- 各自治体が発行する寄附金受領証明書

確定申告が不要な給与所得者や年金所得者で、申告の手続きを簡素化する「ワンストップ特例」を申請した人は申告不要です。「ワンストップ特例」の申請をした人が確定申告をした場合や、6か所以上の自治体に寄附した場合、特例は無効となります。ふるさと納税分も含めて必ず確定申告をしてください。

【火災などの災害による雑損控除を受ける人】

- 被災した事実を証明する書類（り災証明書など）
- 損失の明細書
- 支払いを証明できる領収書など
- 損害保険金の受領内容が判明するもの

【医療費控除を受ける人】

- 医療費控除に関する明細書
- ※令和2年1月1日～令和2年12月31日に支払った医療費が対象です。
- ※医療保険者が発行する医療費通知（「医療費のお知らせ」など）を添付すると、明細の記入を省略できます。
- ※領収書は税務署から提示または提出を求められる場合があるため、5年間保存する必要があります。
- ※「医療費控除の明細書」は国税局ホームページからダウンロードできます。

控除対象とならないものの例

- インフルエンザなどの予防接種
- 診断書などの文書料
- 健康増進、疲労回復のための栄養ドリンクやサプリメントなどの購入費用
- 人間ドックなどの健康診断のための費用（重大な疾病が発見され引き続き治療を受ける場合は対象）
- 入院時の差額ベッド代（病状により個室を使用する必要がある場合や、やむを得ず個室を使用する場合は対象）

詳しくは問い合わせください。

【セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）】

- 健康の保持増進および疾病予防への取り組みを証明するもの
- 特定一般用医薬品等購入費を集計した明細書
- ※令和2年1月1日～令和2年12月31日に購入した医薬品が対象です。
- ※本特例の適用と医療費控除の適用はいずれかに限られます。
- ※領収書は税務署から提示または提出を求められる場合があるため、5年間保存する必要があります。

令和2年分の確定申告の改正点は、町ホームページでお知らせしています。

感染拡大防止対策をして来場してください

- 入場時に検温をします。発熱や風邪の症状がある場合は、来場をご遠慮ください。37.5度以上の熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。
- 来場時および会場内ではマスクを着用してください。
- 少人数でお越しください。介助を要するなどの理由により複数人で来場する場合も、必要最小限の人数としてください。
- 混雑緩和のため、入場制限を設ける場合があります。

香椎税務署での申告は「入場整理券」が必要です**【入場整理券の配布】（1日あたり最大600枚）**

- 当日配布（配布状況に応じて早めに受付を終了し、後日の来庁をおねがいする場合があります）
- LINE アプリによる事前発行（ホーム画面で「国税庁」または「@kokuzei」と検索）

【入場方法】

入場日時を表示した入場整理券または事前発行した画面を提示

【問い合わせ先】

香椎税務署 ☎661-1031（代）

問い合わせ先 保険税などに関すること
役場住民課 ☎963-1733 (直)

住民税での申告不要制度とは？

源泉徴収を選択した特定口座内の上場株式などの譲渡所得や、住民税が源泉徴収されている上場株式などの配当所得は、確定申告する必要がないとされています。

確定申告をしない(申告不要制度を選択する場合、これらの所得は、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料(以下、保険税等)の算定対象となる所得には含まれません。

しかし、損益通算や繰越控除、各種控除等の適用を受けるためなどにより確定申告をした(総合課税・申告分離課税を選択し、申告不要制度を選択しない)場合は、これらの所得も他の所得とともに、保険税等の算定対象になります。

ただし、保険税等は住民税の課税の取り扱いに準ずるため、確定申告をして上場株式などの譲渡所得や配当所得などの所得額が発生する場合であっても、手続きをして住民税の課税方法として申告不要制度を選択した場合は、保険税等の算定対象となる所得には含まれません。

問い合わせ先 住民税申告不要制度に関すること
役場税務課 ☎963-1731 (直)

○所得税と住民税で異なる課税方法の選択について

住民税の税額決定通知書・納税通知書が送達される日までに、確定申告書の提出とは別に町民税・県民税申告書を役場税務課に提出することで、住民税の課税方法(申告不要制度、総合課税、分離課税)を選択できます。

町民税・県民税申告書を提出すると「所得税は申告分離課税、住民税は申告不要制度を選択する」など、所得税と住民税で異なる課税方法を選択できます。課税方法の選択による影響を考慮の上、申告するかどうかご自身で選択してください。

○源泉徴収選択の特定口座内の上場株式などの譲渡所得や配当所得などの取り扱い

【確定申告しない】 配当所得等・株式等譲渡所得は保険税等の算定対象になりません。

【確定申告する】 配当所得等・株式等譲渡所得(繰越損失適用後)は保険税等の算定対象になります。

確定申告の結果、見込まれる税額上の還付分や減額分と比べて、保険税等の増額分が上回る場合があります。ご注意ください。

確定申告にも便利な マイナンバーカード

電子証明書を利用して、自宅などのパソコンから確定申告ができます。



【必要なもの】

マイナンバーカード、ICカードリーダーライタ

【電子証明書の有効期間について】

マイナンバーカードの電子証明書の有効期間は、発行日から5回目の誕生日までです。

有効期間が経過した場合や、住所や氏名などの変更後に手続きをしていない場合は、e-Taxなどの電子申請ができなくなります。

更新のお知らせ(電子証明書の有効期限通知書)が届いた人は、役場で電子証明書の更新申請を行ってください。更新は、有効期間満了の3か月前からすることができます。

香椎税務署へ確定申告書を提出する人へ

問い合わせ先 香椎税務署 661-1031 (直)

自宅からパソコン・スマートフォンでできるe-Taxが便利です。感染防止の観点からも、ぜひご利用ください。



【e-Taxの方法は2通り】

①マイナンバーカードを使って送信

【必要なもの】

マイナンバーカード、マイナンバーカード対応のスマートフォンまたはICカードリーダーライタ

②IDとパスワードで送信

【必要なもの】

香椎税務署で発行するID、パスワード

※ID、パスワードを取得するには、申請者本人が顔写真付きの本人確認書類を持参してください。

